

# 光輪

第136号

〒950-2022 新潟市西区小針4丁目5番18号  
真宗仏光寺派 **瑞林寺 光輪会**  
電話 (025) 266-1846・FAX (025) 266-1907  
瑞林寺ホームページ <http://www.zuirinji.com>

11月5日(土)6日(日)

## 高座説教 高節談説教

今回お招きした布教使は価値あるお二方  
一般聴聞の案内も新潟日報に入れました  
またとない機会、是非ご堪能ください

- 11月5日 13:30より(開場 13:00)
- 11月6日 10:00より(開場 9:30)

布教使ご紹介



祖父江佳乃 使 (きよえ よしの)

愛知県名古屋市長宗大谷派 有隣寺住職  
「高座説教」の中でも「節談説教」の一人者  
大学卒業後はラジオ局のアナウンサーもされた  
経歴を持つ

両日の月参りはお休みです



吉峯 教範 使 (よしむら きょうはん)

石川県白山市真宗大谷派 願慶寺住職  
「高座説教」で全国を忙しくまわる住職  
瑞林寺報恩講の布教使として数年来御来院  
いただいております

### 瑞林寺の由来と歩み

― 傍尾編 ― 4



曹洞宗  
昌興寺住職  
石田哲彌 師

瑞麟寺と瑞林寺をつなぐ糸  
本庄新左衛門尉実乃2

本庄家乃の本庄家は元来、長岡市の栖吉に近い、青木地域を支配していた豪族で、かつては守護、上杉家の家臣でした。実乃は栖吉長尾氏の重臣となり、栖吉城の中核の城、傍尾城の城主となりました。

本庄家は越後で珍しい浄土真宗の門徒でした。当時、越後は長尾為景によって浄土真宗は排斥され、厳しい時代でしたが、本庄家はそれにもめげず領内に浄土真宗光福寺を建立するなど、頑なに信仰を守りました。光福寺は後の戊辰戦争において河井継之助が本陣をおいた有名なお寺です。謙信の上洛の際、実乃は浄土真宗の僧侶、宗綏と改名し、北陸の一向宗と折

### 瑞麟寺の消長 1

り合いをつけ、北陸路を無事通過することができました。宗綏の強い信念と、今後の越後における門徒の受け入れという、画期的な約束が効を奏したかと思えます。以降、越後は浄土真宗寺院の移入と門徒による開拓が進んでいきました。

この実乃が、御館の乱で敗れ、心を新たに、浄土真宗の僧侶として道を行んだのも、そうした素地、民衆とともに農事に従事し、信仰に生きていた！そんな思いがあったからにはかなりません。

瑞麟寺は謙信が春日山城に登った後、三世の天応千鶴、そして四世、芳山草薫と続きます。草薫禪師には江室昌派と湊藤門察という優秀な二人の弟子がいました。謙信が上洛するにあたり、二人は本庄実乃のもと外交僧として大活躍をしました。

謙信は上洛するやたちちに参内。後奈良天皇から酒盃を賜り、さらに將軍足利義輝とも謁見し大きな成果をあげるとともに、その後、

將軍の地位に次ぐ、関東管領の職を賜りました。こうして謙信は全国制覇の第一歩を踏み出したのでした。わずか二十三歳という若さで果たした偉大な成果でした。

謙信は帰国するや上洛に大きな働きをした外交僧、江室昌派には高田に廣泰寺を、泰藤門察には傍尾に常安寺を創建をして、その功勞に報いたのでした。大河ドラマや小説には門察和尚は上杉謙信の師匠として書かれていますが、実際は謙信と同年代で、修行中にその能力を見いだされ、外交僧に抜擢され、活躍したのでした。

師匠の瑞麟寺四世、草薫禪師が亡くなると門察和尚は常安寺から瑞麟寺に移り、瑞麟寺五世に就任しました。おそらく六十歳を過ぎていたものと思われまます。ところが慶長三年(1598)、上杉家(上杉景勝)が会津に移封になるにおよんで瑞麟寺は廃寺、常安寺は会津、そして米沢に移転となりました。そして住職の門察和尚は廃寺と前後して六十八歳で遷化、瑞麟寺の歴史は幕を閉じたのでした。この年とあい前後して新潟の外れ、小針において産声をあげたのが瑞林寺でした。

### 淤泥華



■ 今年の永代経の記念品として、京都老舗の金平糖を差し上げました。本山職員のお勧めで、最初、金平糖?と馬鹿にしていたのですが、緑寿庵清水の金平糖は、口に入れたらまるやかな甘みと芳醇な味わいは今までの概念が変わりました。

■ 金曜の夜、本山から早く帰ることができ、久しぶりに寺子屋習字教室の子どもたちに会えました。いつも「ご住職」と呼ばれていたのに、「久しぶり!おじさん」と呼ばれた時にはショックでした。

■ 坂井輪仏教会の寺コンが二年ぶりに開催されました。男性7名、女性7名の参加でしたが、先に女性の応募が多く男性が足りないため、急遽職員の出崎君も参加となりました。めでたく2組のカップルができましたが、山崎君の結果はここでは申しません。



本山では、春と秋に定期宗会が開催されます。10月4日5日に開催されました。全国の教区の代表である宗会議員さんが、本山に対して、またそれぞれの地区の現在抱えている問題や、これからのことについて話し合う場です。一つ一つの問題に懇切丁寧に答えていかななくてはなりません。来年5月に執り行われる慶讃法会に向けての話が主な内容ですが、これからのお寺の在り方、後継者問題、コロナ禍における法要の意味、浄土正宗の教えの発信、浸透について等様々な問題が挙げられました。混乱の時世の中で、お寺の使命と役割が問われています。御門主のご挨拶の中で「本山は、心のふるさとでなければなりません」というお言葉が印象的でした。まずは瑞林寺が皆様の心のふるさとになっているかどうかと自身に問いかけられました。

### 報恩講 日程・次第

#### 5日(土)

世話方諸準備  
午前9時半

#### 午後1時半

御親献  
おつとめ  
大速夜法要

説教 祖父江佳乃 使

#### 6日(日)

午前7時 お朝事(晨朝)

#### 午前10時

ご満座法要

御親献  
おつとめ  
説教 吉峯教範 使

お弁当あり

お手伝いのお願ひ

11月6日(日)  
終了後の後片付けを  
お手伝い願ひます

### 今月の掲示板 (十月)



「悲しみ 引き裂かれた心」

ロシアのウクライナ侵攻は日に日に激しさを増すばかりです。プーチン大統領はウクライナの四つの州を併合する文書に調印し、国民は国が分断され引き裂かれた状態になります。悲しみという字は心が引き裂かれた字を表します。「非」はそれぞれが自分の物にしようとして大切なものを引つ張りあっています。引き裂きながら後戻りできない自分。引き裂かれる痛みを忘れた時、人間は悲しみの心を見失うでしょう。

- 会員のみなさまはお参りを
- 報恩講懇志をお願いします
- 当日も受付しております
- 懇志とは、法要の御仏前・お布施・香料・お明料の意を含みます

### 秋のお仏米 御礼

(順号表記順不明)

- 樋口 作十郎様
- 前田 五助様
- 小西 七平様
- 渡部 角平様
- 佐藤四郎右衛門様
- 石渡吉左衛門様
- 山下 善之蒸様
- 樋口 弥之助様
- 仲由 久四郎様

本年も新米ありがとうございました。御親献にあげさせていただきます。

本年も報恩講に関わる諸準備・懇志等皆さまのご協力感謝申し上げます

### しんらんさまの日

今年も残すところ3回本堂へお越しください

- 10月23日(日)
- 11月20日(日)
- 12月25日(日)

※ 11月のみ第3日曜日

13:30より

ヨガインストラクター  
**渡辺 なおと** Naoto Watanabe  
Nayoga 代表  
インド政府公認インストラクター  
ジョイフィット青山  
NPO新潟健康スポーツ

国際英語教育師  
**高津 もろみ** Moromi Takatu  
高津薬膳教室 主宰  
新潟国際薬膳研究会 代表  
新潟日報カルチャースクール講師  
オミックス医療カウンセラー

**第5回 12月4日(日) 朝7時 瑞林寺本堂集合** (読経&ヨガ・法話・薬膳弁当とお話)

来年度 2023年 全日程 日曜日 朝7時~

2 / 5    4 / 2    6 / 4    9 / 3    12 / 10

参加費 **5,500円** 税込

### 新米 坊さん日記 10

「人に迷惑はかけたくない。」よく耳にする言葉です。迷惑をかける存在になるのは怖くもあり、何かと避けたいものでもあります。いずれ何もできずに身を委ねるときはやってきます。これが人生において厄介で迷惑なこととなれば、他者の手を借りその施しを受ければ、本人は申し訳ない気持ちになるでしょう。それがつまり健康でいたい、厄介者になりたくない願う根源であり、事実そう言ったときは自分への無力感、失望感ともなるのでしよう。その時出てくる「ありがとう」は感謝というより、申し訳ない気持ちのほうが強い「ありがとう」ということになります。必ず到来するこの事態に健康でいたいと、どこまで抗えるか。それは必然的にやってくるものと受け入れられなければ、それはとても苦しいでしょう。感謝のありがどうをころから言える人生。施す側も間違いない。そのときが来るのだと心得るものでなければなりません。実はすでに迷惑をかけるながら生きていく私に真の感謝というものを問うものでもあります。(山崎)

### 募集

## 慶讃法会 本山団体参拝

2023年(令和5年) 5月18・19・20日

令和5年

5月18日(木)~20日(土)

コロナ禍ということで定員を15名に絞って募集いたします。飛行機往復で3日間、ゆっくり京都で過ごしたいと計画しています。

### 旅程

- 【1日目】 新潟空港 8時10分 → 伊丹空港 9時50分 → 神戸・大阪観光 → ビジネスホテル
- 【2日目】 本山・慶讃法会
- 【3日目】 京都観光 → ホテル「The Green Inn Kyoto」
- 【4日目】 京都観光 → 伊丹空港 17時25分 → 新潟空港 18時30分

「佛光寺はご門徒、みなさまの御本山です。」

本山佛光寺：京都府京都市下京区高倉通仏光寺下ル新開町 397

旅費 80,000円 (交通費・宿泊代・食事代込み)